

# 令和 3 年第8回久米島町議会定例会一般質問

期日： 令和3年9月6日



令和3年第8回9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	吉永 浩	1. 雇用創出に向けた取組について	令和3年9月6日(月)
		2. 移住・定住推進の状況について	
		3. 地域ブランドを活かすための取組について	
		4. 分離分割発注について	
2	幸地 猛	1. 新過疎計画について	令和3年9月6日(月)
		2. 施設の効率的な管理運営について	
		3. 町民の健康増進について	
3	盛本 實	1. 水道事業の現状及び今後について	令和3年9月6日(月)
		2. 観光振興について	
		3. 個人所有の土地を自治体への寄付について	
4	宇江原 総清	1. 鳥島射爆撃場の早期返還について	令和3年9月6日(月)
		2. 国立公園構想と自然再生について	

令和3年第8回9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	翁長 学	1. 畜産振興について	令和3年9月7日(火)
2	真栄平 建正	1. 久米島製糖(株)の操業延長に伴う農家補償について	令和3年9月7日(火)
		2. 観光振興について	
		3. 野良猫対策について	
		4. 新型コロナ対策について	
3	新垣 幸子	1. 歯科診療所の開設について	令和3年9月7日(火)
		2. 「久米島町動植物島外持ち出し禁止条例」制定の進捗状況について	
		3. 久米島町の各字の屋号調査について	
		4. 「久米島町歌」と「久米島町音頭」の普及について	
4	喜久村 等	1. 防風林、防潮林について	令和3年9月7日(火)
		2. 農業保険について	

令和3年第8回9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	東江 浩明	1. 災害による環境破壊の現状と今後の防災対応対策について	令和3年9月8日(水)
		2. 久米島フェリー入島観光客への対応について	
2	富永 肇	1. 新型コロナウイルス感染症について	令和3年9月8日(水)
		2. 久米島マラソン及び久米島オンラインマラソンについて	
		3. 地域おこし協力隊について	
		4. 学校教育について	
3	棚原 哲也	1. 久米島クリーンセンター及び最終処分場について	令和3年9月8日(水)
4	喜久里 猛	1. 種子法廃止と種苗法改定について	令和3年9月8日(水)
		2. 誘殺灯の再設置について	
		3. フェリー屋根付きタラップについて	
		4. 町史の内容について	
5	赤嶺 秀徳	1. 迂回路等の案内板の設置について	令和3年9月8日(水)
		2. 火葬場の稼働状況について	
		3. 横領事案について	
		4. 歯科医院について	

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
1	6吉永 浩	1.雇用創出に向けた取組について	本町の雇用情勢の現状と、今後の、人口減少やアフターコロナにおける地域雇用について町長の見解を伺います。	町長	<p>本町の雇用情勢の現状として、島外での雇用止め等の影響で、失業認定の受給者が増加傾向にあります。その一方で、コロナ禍においても、新規に開業された事業者もあります。厳しい状況の中ではありますが、関係機関と連携して、新たな生活スタイルに伴う需要を見出し、地域雇用創出を促進したいと考えております。併せて、現在、実施している「地域型就業意識向上支援事業」を継続することで、町内での就業に対する意識向上を図ってまいります。</p> <p>また、沖縄労働局等による事業等について、各事業者に対して周知やサポートに努めてまいります。</p>	商工観光課 企画財政課
2		2.移住・定住推進の状況について	人口減少に歯止めをかけることを目標に様々なまちづくりの取組が行われています。その中で移住・定住推進の取組の現状と今後の課題を伺います。	町長	<p>移住定住の取り組み状況につきましては、島ぐらしコンシェルジュを総合相談窓口として対応しており、専用ホームページやSNSを活用した、久米島の紹介や町内求人情報の収集及び発信、住まいに関する調整などの対応を行っております。</p> <p>今後の課題ではありますが、住まいとしての空き物件がないという状況が一番の課題となっております。</p>	企画財政課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
3	6吉永 浩	3. 地域ブランドを活かすための取組について	地域ブランドを活かすための取組の現状は。又、新型コロナやSDGsなど社会変革進む中で、今後地域ブランドをどのように活かして、まちづくりを進めていく考えか伺う。	町長	<p>これまでの取り組みとして、タイムス物産展や離島フェア等の物産展において、久米島ブランドを広く周知しております。昨年度のコロナ禍では、オンラインでの物産展を実施いたしました。また、昨年度に引き続き、事業者支援として、ブランディングセミナーを実施するなど、コロナ収束後の販路拡大に向けて、取り組んでおります。今後は、「島内産」、「海洋深層水」等を使用した製品等について、安心・安全というキーワードを軸に、ブランド力の向上を図っていきたいと考えています。</p> <p>花卉、ゴーヤ、かんしょ、車海老など、既に沖縄県の拠点産地として認定されている農水産産物は、久米島ブランドとして県内はもとより、県外でも、すでに高い評価を受けております。新型コロナウイルス感染症の影響で、出荷制限などの影響もありますが、これを機に、市場や消費者が求める、安心・安全な農産物の生産と、更なる品質の向上と生産量拡大に向けて取り組んでまいります。</p>	商工観光課 産業振興課
4		4. 分離分割発注について	本町内、公共工事における分離分割発注推進の取組について、町長の見解を伺う。	町長	<p>本町発注事業については、大型事業について可能な限り、分離分割発注に努めており、事業内容・現場状況によって、対応が困難な場合は、JV方式での発注形態となっております。また、県発注事業についても、関係各所へ要請等を行っております。今年度については、新型コロナウイルス感染予防対策の影響もあり、6月に南部農林土木事務所の要請のみとなっております。</p>	建設課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
5 13	幸地 猛	1. 新過疎計画について	<p>(1)これまでの町の過疎地域自立促進計画の成果とその評価について、また、残された課題は何だったか伺います。</p> <p>①ハード事業について ②ソフト事業について</p> <p>(2)人口減少問題は今後とも町の重要政策となってくると思います。今後とも人口減少問題は重要課題だと思いますが、新過疎計画でこういった具体的な取り組みがなされているのか伺います。</p>	町長	<p>(1)過疎地域自立促進計画の成果等につきましては、計画期間の平成28年度から令和2年度までの5年間において、ハード事業66件、ソフト事業86件におきまして、貴重な財源として活用してまいりました。主な成果として、ハード面では、図書館機能を有した施設や火葬場の更新に加え、葬祭場の整備、全国でも稀な納骨堂の整備も行うことができました。ソフト面では、環境美化事業や久米島紬振興補助など、事業継続に寄与しております。</p> <p>残された課題について、主なものとしまして、人口減少に歯止めがかかっていないことや、入域観光客数が当時の目標であった、12万人に届かなかったこととだと、考えております。</p> <p>(2)新過疎計画での取り組みについては、現在、沖縄県の同意を得るための調整をしている段階であります。その素案に掲げた基本方針では、全ての分野における施策が、定住条件の改善・向上に資するものと捉えて、多様な取り組みを有機的に連携させ進めるとともに、各課題の抜本的な解決に資する施策に予算、人員の政策資源を集中させていくこととしております。</p>	企画財政課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
6	13 幸地 猛	2. 施設の効率的な管理運営について	(1)町の施設の一括管理について取り組んだ経緯があるか伺います。取り組みをしたのであれば検討結果について伺います。 (2)行政は最小の財源で最大の効果を上げることが求められています。今後行財政改革の面から施設の効率的な管理運営について検討する必要があると思いますが、その対応策について伺います。	町長	(1)町の施設の一括管理について、特に取り組んだことはありません。他市町村の、良い事例を参考にするなど、町の課題解決に資するよう取り組んでまいります。 (2)町の施設については、公共施設等総合管理計画に基づき管理運営を行っております。将来生じる、改修・更新に係る投資額を予測し、財政的に次の世代に引き継げる、公共施設の整備・改修・更新及び管理運営に努めております。 効率的な管理運営への対応策としましては、原則として、施設の長寿命化を図りつつ、更新についても単純な更新ではなく、集約化や複合化に努めるとともに、民間事業者の経営ノウハウや技術的能力、資金等が活用できる、PPP/PFI手法の導入を検討するなど、低廉かつ高い公共サービスの維持及び向上に向けた検討も図ってまいります。	企画財政課
7		3. 町民の健康増進について	新型コロナ禍の影響で町民の運動不足が出ていると思う、久米島運動公園、仲里運動公園の照明施設を整備して町民の健康管理に努めることはできないか伺います。	町長	仲里運動公園は、照明の老朽化のため平成30年度に撤去致しました。久米島運動公園も照明設備がございますが、仲里運動公園と同様に、老朽化が進んでおり使用できない状態となっております。照明の落下等の危険性があるため、本年度、取り外しを予定しております。再設置に関しましては、多額な予算が必要となるため、町民及び利用団体等と協議を行い検討してまいります。	環境保全課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
8	2盛本 實	1. 水道事業の現状及び今後について	<p>町民のライフラインである水道事業の現状及び将来において危惧される部分があるので、次の点について確認いたします。</p> <p>(1)耐用年数を超過した水道施設は全体の何パーセントあるのか伺います。</p> <p>(2)今後の全体的な再整備の計画はあるのか。あるとすればその計画概要について伺います。</p> <p>(3)再整備計画に必要な事業費について伺います。</p> <p>(4)殆どの施設が耐用年数を過ぎていると思われ、その整備に膨大な予算が必要と思われるが、今後の町の長期的な財政計画にどのような影響があるのか伺います。</p> <p>(5)沖縄県における水道広域化への参加する意向はないのか伺います。</p>	町長	<p>(1)耐用年数を超過した水道施設につきましては、全体で約72%となっております。</p> <p>(2)再整備の計画につきましては、久米島町水道事業基本計画がございます。計画の概要としましては、経年劣化により機能低下が懸念される施設等の更新、新設をおこなう内容となっております。事業の実施期間は令和5年度から令和15年度を予定しております。</p> <p>(3)再整備計画に必要な事業費につきましては、概算で23億1,210万円を予定しております。</p> <p>(4)今後の町の長期的な財政計画への影響につきましては、整備事業に、企業債の導入を予定しており、その企業債の償還による、負債額の増加が懸念されます。償還金につきましては、水道事業の単独財源で賄える予定ですが、施設の長寿命化や統廃合、合理化を念頭に置きながら整備事業を進め、将来的に単独経営に支障がでることのないよう、健全な事業経営に取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>(5)沖縄県における水道広域化への参加につきましては、県の方で策定中の水道広域化推進プランが、令和4年度末に完了する見込みとなっております。広域化した場合の具体的な方針や条件が示される予定となっておりますので、その内容を考慮したうえで、参加についての検討をおこないたいと考えております。</p>	上下水道課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
9	2盛本 實	2. 観光振興について	<p>アフターコロナ対策の取り組み方によっては、コロナ収束後において観光産業がV字回復に向かうのか、それとも緩やかな回復になるのか、はたまた現状維持が続くのかの瀬戸際対策になると思われるが、町においては現在、どのような方針で進めているのか伺います。</p> <p>また本町においては2019年度に策定した第2次久米島町観光振興基本計画に基づいて観光振興を進めていると思われませんが、その計画と実状にかなりの乖離がある様な気がしますが、今後計画との整合性をどの様にするつもりなのか伺います。</p>	町長	<p>アフターコロナ期における、観光施策の展開につきましては、量から質への転換も含め、誘客の手法見直しやターゲットの絞り込みを行い、第2次久米島町観光振興基本計画における、重点項目及び基本項目として掲げた、各施策の実現を基本とし、特に当面は、海外旅行から国内旅行へ転換する層に向けたプロモーションの展開やアウトドアツーリズム、ワーケーションなど、新たな旅のスタイルの構築に向けて、取り組んでまいります。</p> <p>第2次久米島町観光振興基本計画については、令和元年度から令和3年度を計画期間とし、同計画に基づいた施策を展開しておりますが、昨年来からのコロナ禍の影響を受け、必ずしも、計画どおりに実施できているとは言えない状況です。アフターコロナ期における、観光客の受け入れ体制の構築を図りつつ、同計画の具現化に向けて、関係機関と連携して取り組んでまいります。</p>	商工観光課
10		3. 個人所有の土地を自治体への寄付について	<p>高齢化や島外転出等々により、現在及び将来においても土地の管理ができない状況にあり、その土地を自治体に寄付したいとの声が多々あるが、町としてはその様な要望に対応できるのか伺います。</p>	町長	<p>個人所有の土地の寄付につきましては、行政目的で使用する予定があれば寄付の受け入れをします。使用予定のない土地は、管理コストがかかることから受け入れはしない方針です。</p>	総務課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
11	5 宇江原総清	1. 鳥島射爆撃場の早期返還について	<p>米軍が、本町鳥島射爆撃場に1,520発の劣化ウラン弾を撃ち込んでから約26年となる。9年前の2012年に本町で小児ガン5名。本町のガン死因率は県内自治体順位で、2007年に35位、10年後の2017年には10位と異常な伸び方を示した。</p> <p>更に、米公文書で鳥島は三段階に分けての危険性を示している。琉大名誉教授の矢ヶ崎克馬氏は島の近海から高濃度の放射性物質を検出したと新聞報道をしている。加えて最近、本年7月14日広島高等裁判所は、広島「黒い雨訴訟」で内部被曝について具体的に判決した。内容は「たとえ黒い雨に当たれなくても、空気中に滞在する放射性微粒子を体内に取り組む事で、内部被曝による健康被害を受ける可能性があるもの」とした。</p> <p>また、放射線影響研究所もこれまで被曝被害者切り捨てをしてきた。しかし、今回は「発がんの危険性は極めて低線量、事実上0ミリシーベルトから始まることを証明した」としている。</p> <p>しかし、米国政府は今でも内部被曝を認めていない。</p> <p>町長、次の3点について、その理由を求める。</p> <p>(1)本町のガン発症者数は他の地域に比べ、非常に多いと認められない。人体に被害はないと認める。</p> <p>(2)米公文書について、昨年からUSBで入手した文書翻訳を求めるが、これを拒否している。</p> <p>(3)内部被曝を否定した経緯がある。</p>	町長	<p>(1)、(3)人体被害や内部被曝につきましては、これまでの調査結果や町民の健康診断の結果、並びに町民の死因の分析結果などを総合的に検討すると、放射性物質の影響は無いものと考えております。</p> <p>(2)米公文書につきましては、関係機関を通して照会していますが、現時点で確認できておりません。この件につきましては、8月31日開催の軍転協総会において入手できるよう、県に再度要請しておりますので、引き続き公的機関から入手できるよう努めてまいります。</p>	総務課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
12	5宇江原総清	2. 国立公園構想と自然再生について	<p>久米島は、渡名喜、粟国を含めた国立公園構想であれば、環境省も前向きな姿勢を示している。更に国立公園構想となれば生物多様性を含む自然再生が重要となってくる。しかし、現在も三面コンクリートの河川、コンクリートの海浜護岸等が造成されている。自然再生推進法という法律を守るべき役人が平気で破ってまで公共事業を行う事は許されるものではない。町長に伺う。</p> <p>(1)町長は「環境省と意見交換し状況を見極めて検討したい」としているが、自然再生に配慮した考えになるのか。</p> <p>(2)コンクリートの三面河川や海浜護岸によって磯焼けを起こしモズク等の海藻が減少している実態をどうとらえているのか。</p> <p>(3)国立公園の具体的な構想、行動は。</p>	町長	<p>(1)自然公園法に基づいて、自然風景地等を指定する国立公園とは、趣旨が違いますが、過去に損なわれてしまった、自然環境を取り戻すことを目的とした自然再生推進法は、本町の自然資源の持続的な利用と後世への継承を図るうえでは重要と考えます。</p> <p>(2)本町でのコンクリート護岸の環境影響評価等がないため、そのことによる影響は把握しておりません。</p> <p>また、モズクの影響についても久米島漁協に確認したところ、「磯焼けが起こる原因は、様々な要因が重なり起こることありますので、一概に磯焼けが原因で、モズク等の海藻類が減少しているとは考えておりません。」との回答でした。</p> <p>(3)環境省へは、本町の国立公園構想の要望を伝えているところですが、国立公園化への調査、計画は環境省が実施する事となっています。</p> <p>引き続き、沖縄県及び本町で連携を取り進めてまいります。</p>	(1)環境保全課 (2)産業振興課、建設課 (3)環境保全課
13	12翁長 学	1. 畜産振興について	<p>(1)令和4年に、第12回全国和牛能力共進会が鹿児島県で行われる。町として、どう考えているか。</p> <p>(2)沖縄振興特別推進事業で優良雌牛が導入されてきたが本年度で終了になる。別の事業で継続できないか。</p>	町長	<p>(1)全国和牛能力共進会において、素晴らしい成績を収めておりますので、第12回大会の審査会に向け、久米島町・久米島和牛改良組合・JAおきなわ久米島支店の3者で取り組んで参ります。</p> <p>(2)一括交付金事業での導入牛の事業は終了になりますが、沖縄振興市町村交付金事業計画において、令和4年度以降についても導入牛事業の要望を申請しています。</p>	産業振興課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
14	10 眞栄平建正	1. 久米島製糖(株)の操業延長に伴う農家補償について	(1)補償請求ができないのか具体的な理由を伺います。 (2)補償請求ができるかの可否を顧問弁護士へ照会できない理由を伺います。 (3)植付時期、管理時期の遅れによる減収量を算出できないとの久米糖(株)からの回答があったことだが、ネット、県、その他での調査収集を行ったか伺います。行った場合の結果は、行わなかった場合はその理由を伺います。 (4)農家の損失に伴う支援を実施するとしているが、支援額の算出根拠を伺います。支援額はトン数に換算すると何トンになるか伺います。	町長	(1)この件に関しましては、当事者である久米島製糖株式会社と農家との補償請求になるので、答弁を差し控えたいと思います。 (2)町の顧問弁護士につきましては、町の行政執行における法律問題に対処するための法律顧問を委託しております。 (3)「サトウキビとその栽培」により、本町における春植えの実績では、4月植がすべて5月植になった場合の減収量は、38%になります。 (4)算出根拠は植え付け面積10a当たりの使用束数や薬剤の使用量で算出しております。 支援額は、トン数の換算ではなく、苗代が5月・6月植え付け面積10.37haに対し、329,490円。薬剤が453袋の493,434円となりました。	産業振興課
15		2. 観光振興について	(1)沖縄県離島振興計画と町観光振興計画の連携は (2)今後の観光振興と開発の動向、課題をどのように考えているか伺います。また、その対応策を伺います。	町長	(1)平成24年度から令和3年度までを、計画期間とする沖縄県離島振興計画では、離島の特色を生かした産業振興と新たな展開として、観光リゾート産業の振興を基本施策として掲げています。その中において、着地型観光プログラム等の開発や観光人材の育成、離島の魅力やイメージの積極的な発信など、本町の観光振興基本計画に掲げた、各施策と方向性は一致しています。 (2)今後の観光振興を図るうえで、重要な課題のひとつに、バーデハウスの再生が重要だと認識しております。バーデハウスの再生にあたっては、周辺の公共施設、公共用地の利活用も含めた展開が必要であり、観光振興基本計画において示された、滞在型リゾート拠点の形成に向けて、関係機関と連携して取り組んでまいります。	商工観光課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
16	10 眞栄平建正	3. 野良猫対策について	(1)町が関わった保護猫頭数とその措置、最近実施した地区の成果を伺います。 (2)TNR後、地域猫としての具体的な保護策を伺います。 (3)今後の野良猫対策の実施方針を伺います。	町長	(1)令和元年10月に行われた、日本動物福祉協会が行ったTNR(島内リリース)活動は、150頭、令和2年から令和3年7月末までのTNR・TNTA(島外搬出)活動では、保護数337頭、不妊去勢手術231頭、島外搬出は143頭となっております。 (2)町民の協力なしでは、この活動は成功いたしませんので、今後は、もっとボランティアを募って活動の強化を図ってまいります。 (3)各団体及びボランティアと協力し、各地域単位で取り組みたいと考えております。町民には、適正な飼育をお願いすると共に、関係機関との連携のもとに多頭飼育になる前に、対処できるシステムの構築を図ります。	環境保全課
17		4. 新型コロナ対策について	(1)ワクチン接種の効果、PCR検査の効果をどのように考えるのか伺います。 (2)最新のワクチン接種の接種率と未接種者数、PCR検査の検査数は。 ワクチン未接種者び接種に向けてどのような対策を行うのか伺います。	町長	(1)新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、また、重症化を予防する効果が期待されます。PCR検査については、感染の可能性の高い、疑わしい症状のある方や濃厚接触者の方に対して実施し、早く陽性者を見つけることで、周辺の感染予防対策を十分に行うことができる効果があります。 (2)本町のワクチン接種率は、8月11日現在、74%となっております。未接種者数は、2,341人ですが、そのうち、0~11歳の850人余りの方は、承認されているワクチンの接種対象外となりますので、実質的な未接種者は、約1,500人となります。島内で実施されているPCR検査数は255件で、内訳は、公立久米島病院実施分が4月から7月末で165件、空港PCR検査実施分が7月16日に開始され、8月6日時点で、90件と報告を受けております。 コロナワクチンの未接種者への対応につきましては、引き続き、町のホームページ、広報誌、FM、データ放送を活用し、接種の勧奨を呼びかけてまいります。	福祉課

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
18	7新垣 幸子	1. 歯科診療所の開設について	<p>(1) 町ホームページにおける歯科医師募集について</p> <p>① 目的について</p> <p>② 去年の10月、沖縄県歯科医師会に歯科医師の募集依頼を行っている。今回の公募について沖縄県歯科医師会や南部地区歯科医師会に事前に直接伺ってその説明を行ったか。また、歯科医師会や関係歯科医師の先生方に対してどのように考えているか。</p> <p>③ 「施設の改修工事、医療機器等は、久米島町が負担します。」とあるが、予算の確保について詳しい説明を。</p> <p>(2) 旧法務局の図面を診療してもよいという先生に送っているがどういう考えでそのようにしたのか。</p> <p>(3) 歯科診療所開設プロジェクトチームのメンバーや協議内容は。特に歯科医療関係者に相談し計画が出来ているか。</p> <p>(4) 仲里歯科診療所の耐震検査は行ったか。</p> <p>(5) 町は、空き家対策に力を入れているのに、国の建物である旧法務局の建物をなぜ活用しないのか。</p> <p>(6) 渡航費補助の進捗状況について伺う。</p> <p>(7) 公立久米島病院内の常設歯科について</p>	町長	<p>(1) 町ホームページにおける歯科医師募集について</p> <p>① 歯科医師募集についての目的は、速やかに、2ヶ所あった歯科医療体制を復活させるためです。</p> <p>② 今回の公募について、沖縄県歯科医師会や南部地区歯科医師会へは、事前に伺っての説明は行っておりません。沖縄県歯科医師会や南部地区歯科医師会におかれましては、日頃より本町の学校健診へご協力いただいております。大変感謝申し上げます。関係してあります歯科医師へは、本件に関しまして電話で説明をし、文書でもご依頼申し上げます。</p> <p>③ 施設の改修工事等の予算措置につきましては、「歯科医療体制のあり方検討プロジェクトチーム」において検討中です。</p> <p>(2) 旧法務局の図面につきましては、提供のご依頼がありましたので提供しました。特定の歯科医師に限らず、図面や写真等の提供依頼がある場合は、随時、対応しております。</p> <p>(3) 「歯科医療体制のあり方検討プロジェクトチーム」の構成メンバーは、福祉課、企画財政課、総務課、建設課となります。プロジェクトチームでは、歯科医院開設に向けた取り組みに関し、多面的に調査・検証・検討を行います。島内の歯科医院へは、事前に情報の提供や意見を拝聴しております。</p> <p>(4) 仲里歯科診療所の耐震検査は行っておりません。</p> <p>(5) 歯科診療所の場所につきましては、開業していただける歯科医師のご意見を伺い、また、プロジェクトチーム内でも検討を行い、決定したいと考えております。</p> <p>(6) 小児歯科受診にかかります渡航費の補助は、9月1日より施行しております。町のホームページ、広報くめじま9月号、FM、データ放送での周知を行っております。また、10月からの、こども医療費の拡大に併せて対象者へも個別に</p>	福祉課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
18					周知します。 (7) 4月12日から始まった「新型コロナウイルスまん延防止等重点措置」、5月23日から続いております「緊急事態宣言」により、沖縄県副知事の公立久米島病院視察及び関係機関との調整が出来ておりません。	
19	7新垣 幸子	2. 「久米島町動植物島外持ち出し禁止条例」制定の進捗状況について	島の自然を守り続けたい、後世に伝えたいという思いがあり、昨年9月に提案して、約1年間が経過してしようとしています。2点伺う。 (1)天然記念物(キクザトサワヘビ、クメジマボタル等)の管轄は文化庁、種の保存の管轄は環境省ということである。今回対象が動植物全体であるので、環境保全課が主となって博物館と協力して進めていくものと解釈しているがどのように考えているのか伺う。また、条例制定に対して作業が進めない現状は、何が問題となっているか、具体的に伺う。  (2)これまでの進捗状況と制定時期を含めた今後のスケジュールについて	町長	(1)質問のとおり管轄が別であり、博物館・環境保全課、それぞれが、主となって、協力しながら取り組む考えです。 また案として「久米島町動植物島外持ち出し禁止条例」の制定には、対象動植物の指定や範囲等を、沖縄県及び環境省と連携しながら熟慮の上、決定する必要があります。 (2)進捗状況につきましては、博物館・環境保全課で協議している段階であります。 違法な捕獲・採取から、希少種の保護を図るためにも、早期制定に努めます。	環境保全課 博物館
20		3. 久米島町の各字の屋号調査について	以前は何気なく使っていた屋号が、現在では次第に使用されなくなり、若い世代が知らなくなってきました。来年は、3箇所の小学校(大岳、仲里、久米島)が創立140周年記念の年を迎えます。町民の皆様が自主的に地域の文化を残す貴重な時期になります。ゆえに今回是非、屋号収集をしなければ機会を失うこととなります。100年後の活用にも耐えうる歴史資料にするために、この機会に各字の屋号調査ができるよう要望したい。 2点伺う。 (1)各字の屋号を久米島町史の別冊資料集として作成することを強く要望したい。 (2)地域学習の一環として、各小学校PTAや児童生徒が地域先輩と協力して各字の屋号調査の取り組みが可能か、伺う。	教育長	(1)屋号については、平成12年に発行された仲里村史第6巻民俗編に、旧仲里村の字が、まとめられているほか、旧具志川村側では、これまでに刊行された字誌、記念誌等に幾つかの字が収録されています。それ以外の字については、まとめられていない状況ですが、未収録の字については、町史編集委員会にて検討したいと思います。 (2)屋号は、地域で個々の家を家系、地理、職業などで、わかりやすく特定するためにつけられており、子どもたちが、地域の歴史的背景を理解することにも繋がると考えておりますが、屋号調査を地域学習として、小学校で取り組むことの可能性については、教科等の目標達成の手立て、時数などを考慮すると難しい面があります。一方、PTAでの取り組みとしては、調査事例がありますので、周年記念事業を迎える予定の、各学校のPTAに事例として紹介したいと思います。	(1)博物館 (2)教育課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
21	7新垣 幸子	4. 「久米島町歌」と「久米島町音頭」の普及について	<p>令和4年度は、合併20年の節目を迎えます。また、合併後に作られた「久米島町歌」と「久米島町音頭」ですが、今こそ歌詩や曲及び踊りを普及し、更に島全体を元気にしていくことができたらと考えますが御検討を。</p> <p>(1) 「久米島町歌」と「久米島町音頭」を作った目的と披露する場面について</p> <p>(2) 老若男女ともに校歌ゆうぎのようにいつでもどこでも自信を持って歌ったり踊ったりできる環境づくりができたらしと思いますが、町は「久米島町歌」と「久米島町音頭」を普及する意思があるか、伺う。</p> <p>(3) 普及することになった場合、どの担当課になるか。また、予算措置も可能か伺う。</p>	町長	<p>(1) 町歌及び町音頭につきましては、町のシンボルとして町民の一体感を醸成することを目的としており、新年会や様々な行事等で披露しております。</p> <p>(2) 制定した目的を達成できるよう、普及に努めてまいります。</p> <p>(3) 担当課は総務課になります。予算につきましては、普及に対応する取り組みの中で、予算が必要であれば、検討してまいります。</p>	総務課
22	1喜久村等	1. 防風林、防潮林について	<p>(1) 北真謝原の防風林、防潮林の植栽工事の延長について、今後の計画を伺う。</p> <p>(2) 本町全域についての植栽の計画はないのか伺う。</p> <p>(3) 南部林業事務所との対応はどのように行われたか伺う。</p>	町長	<p>(1) 北真謝原地区の防風林、防潮林植栽工事の今後の計画につきましては、南部林業事務所と、現場確認を行い要請してまいります。</p> <p>(2) 本町の防風林、防潮林の植栽計画につきましては、久米島町森林整備基本計画に基づき南部林業事務所と調整しながら令和4年度新規造林事業計画の要望をしてまいります。</p> <p>(3) 植栽については、緊急性や周辺状況の現場確認を実施し、優先順位を検討し、南部林業事務所と取り組んでまいりました。</p>	環境保全課
23		2. 農業保険について	<p>(1) サトウキビ、畜産、野菜、花キ等の共済保険がありますが、各種目の加入率について伺う。</p> <p>(2) 本町の補助率は掛け金の何%か。</p> <p>(3) 加入促進について本町の取り組みを伺う。</p>	町長	<p>(1) 加入率は、さとうきび共済が29%。家畜共済が95.8%。</p> <p>(2) さとうきび共済、家畜共済の補助率35%。</p> <p>(3) さとうきび共済は、さとうきび農事懇談会、OCR調査や夏植え推進大会等での共済制度説明。家畜共済は導入牛の対象農家には、共済の加入を義務付けております。また、共済職員が農家訪問やパンフレットを産業振興課窓口、JA購買窓口に置いております。</p>	産業振興課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
24	11東江 浩明	1. 災害による環境破壊の現状と今後の防災対応策について	(1)台風時、大雨等による河川への木材、赤土流出状況。 (2)イーフビーチ砂浜減少対策について伺う。 (3)町民指定避難所の確保、受け入れ態勢確認。	町長	(1)河川への木材、赤土流出状況は、主な要因として、さとうきびの春植えや夏植え等の植え替え時期と梅雨時期の大雨や台風等が重なることで、河川への赤土流出が多く発生している状況であります。対策として、赤土流出防止板の設置やベチバーの植栽、緑肥等の種の無料配布等を行うことで、赤土流出防止対策を行っております。 (2)砂の飛散については、対応に苦慮しているところです。平成28年度に対策の一環として町民の皆様や関係機関、各団体の協力のもと、飛砂対策として「ハマヒルガオ」を植え付けておりますが、効果として上がっていないのが現状であります。 (3)町内の指定避難所は10箇所あり、3,353名の収容が可能となっております。	(1)建設課、産業振興課 (2)建設課 (3)総務課
25		2. 久米島フェリー入島観光客への対応について	(1)フェリー船内にて久米島観光誘客活動について伺う。 (2)フェリーターミナル内へ観光案内所設備、今後予定はあるか伺う。	町長	(1)フェリー船内での誘客活動としては、これまで、フェリー海邦就航時に、観光協会と久米商船が連携して、フォトコンテストや観光関連のプロモーション映像の映写を行っております。フェリーによる観光誘客活動についても、町の観光振興を図るうえでは、重要な役割を果たすものと考えており、同様の取り組みを継続して行えるよう、関係機関と協力しながら検討してまいります。 (2)兼城港ターミナル内への観光案内所の設置については、例えば、夏場の繁忙期に臨時的に設置する等、案内所の在り方を検討してまいります。	商工観光課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
26	3富永 肇	1. 新型コロナウイルス感染症について	<p>新型コロナウイルス感染症は第5波に入り、爆発的な感染拡大を続け、医療体制のひっ迫、経済の停滞など非常に厳しい状況にある。本町のコロナ対策、対応の医療、経済、学校生活について伺う。</p> <p>(1) コロナ陽性者や濃厚接触者の対応は。</p> <p>(2) 本町のワクチン接種率は。</p> <p>(3) 水際対策、空港PCR検査結果までの行動制限の対応は。</p> <p>(4) 蔓延防止や緊急事態宣言が、約半年と続いている。町の経済状況と対策は。</p> <p>(5) 小中学校の感染対策と行事、大会等の再開は。</p>	町長 教育長	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症は、第2類指定感染症となっており、その対応や措置は、沖縄県知事であり、陽性者への対応、濃厚接触者の確定等の業務は、南部保健所及び指定医療機関が行うこととなっております。沖縄県からの指示、若しくは陽性者から生活支援等の依頼があった場合は、福祉課で対応します。</p> <p>(2) 本町のワクチン接種率は、8月11日現在、74%となっております。</p> <p>(3) 空港でのPCR検査は、検査結果がでるまでに、おおよそ29時間を要しますが、その間の行動制限につきましては、あくまでも自主的に行動の自粛をお願いするものです。検査受検の受付時に、チラシ等で検査結果が出るまでの間、他者との接触を控える等、行動の自粛をお願いしております。</p> <p>(4) 蔓延防止や緊急事態宣言による経済活動の停滞は、1月から現在までと、長期にわたっており、コロナ関連の融資を受けている町内事業者の状況は、本年6月現在で106件、総額11億5千万円となっております。</p> <p>現在のところ、倒産・廃業の情報はありませんが、コロナ収束の見通しが立たないことから、非常に厳しいと考えられ、コロナ関連融資の借換などにより、持ちこたえている状況です。</p> <p>今年度は、コロナ交付金を活用し、飲食店事業者へのアクリル板等の支給・助成、町民1人に対し、1万円分の商品券の発行、時短協力金申請サポートセンターの設置や、その他支援金等の申請サポートを行っております。今後は、国・県の動向を注視しながら、商工会等と連携して、事業者支援を行ってまいります。</p> <p>(5) 新型コロナウイルス感染症について、長期的な対応が求められる中、持続的に児童生徒等の教育を受ける権利を保障していくため、学校における感染および、その拡大リスクを可能な限り低減した上で、学校運営を継続していく必要</p>	<p>(1)、(2) 福祉課</p> <p>(3)、(4) 商工観光課</p> <p>(5) 教育課</p>

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
26					<p>があります。</p> <p>そのため、最新の知見に基づき作成される、文科省発出の「衛生管理マニュアル」及び沖縄県教育委員会発出の「県立学校版ガイドライン」の考え方をもとに、各学校における感染症対策に努めていきます。</p> <p>また、地域の感染状況等を踏まえ、学習活動を工夫しながら、可能な限り、学校行事や部活動等も含めた学校教育活動を継続し、子どもの健やかな学びを保障していきます。</p> <p>大会等の実施については、各大会主催団体へ県の方針が通知され、それに基づき、大会開催等の方針が、示されることとなっております。</p>	
27	3富永 肇	2. 久米島マラソン及び久米島オンラインマラソンについて	<p>(1)久米島マラソンのコースの見直しや運営の検討等は。</p> <p>(2)久米島マラソンの経済効果は。</p> <p>(3)久米島高校生のボランティアとしての参加は。</p> <p>(4)オンラインマラソン開催への経緯は。</p> <p>(5)オンライン実走とバーチャルの各申込人数は。</p>	町長	<p>(1)今年の久米島マラソンについては、新型コロナ感染症の蔓延状況を踏まえ中止とし、代替イベントとして、オンラインマラソン大会を実施致します。オンライン大会は、初の試みであるため、事務局業務を一部、外部委託し、大会運営の効率化を図るとともに、来年度以降の通常大会におけるニーズの確認を目的に、フルマラソンを30キロコースに試験的に変更して実施致します。</p> <p>(2)久米島マラソンの経済効果としましては、直近の第31回大会では、全体の65%にあたる852名のランナーが、島外から参加頂いていることから、観光業における経済効果は大きいものと考えております。観光消費額で試算しますと、約5,600万円の経済効果があると推察されます。</p> <p>(3)久米島高校生のマラソン大会への関りについては、次年度以降の通常大会に向けて、久米島高校と意見交換を行い、ボランティアとしての関わり方も含めて、検討してまいります。</p> <p>(4)新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、公立久米島病院との意見交換や実行委員会事務局による協議を踏まえ、最終的には、実行委員会において、オンラインによる大会開催を決定しました。</p> <p>(5)8月20日時点で、オンライン実走が20名、バ</p>	商工観光課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
27					一チャルが939名、合計959名のエントリーとなっています。	
28	3富永 肇	3. 地域おこし協力隊について	(1)今年度の採用人数と配置部署は(各人数) (2)地域おこし協力隊を活用した取り組みは。 (3)これまでの採用人数と定住者は (4)事業の継続と定住へのサポートは。	町長	(1)現時点における、地域おこし協力隊の人数は、企画財政課10名、教育課4名、プロジェクト推進課1名、産業振興課1名、商工観光課1名で、5課において、合計17名となっております。 (2)取り組み内容につきましては、町営塾講師、町営寮ハウスマスター、中学学習支援、移住総合相談、風の帰る森プロジェクト、サンゴ保全・再生、インバウンド振興となっております。 (3)これまでの採用人数につきましては、現在、活動中の協力隊も含め、41名となっており、定住者数は、現時点で、7名となっております。 (4)事業の継続については、風の帰る森プロジェクト、サンゴ保全・再生、インバウンド振興は、現協力隊の任期満了で、終了する予定となっております。その他の協力隊につきましても、必要に応じて継続または、終了を検討してまいります。 定住へのサポートは、起業補助金の活用を促しております。	企画財政課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
29	3富永 肇	4. 学校教育について	施策方針、学校教育にあります、生きる力を育む、知・徳・体の調和のとれた育成について、現状どのように捉えているか。就任早々ではありますが、率直な意見を伺います。	教育長	<p>令和3年度施政方針に掲げています、「知・徳・体」調和のとれた子どもの育成については「久米島町教育主要施策」に基づき実施しております。</p> <p>確かな学力の向上として、教師が授業改善に取り組んだ結果、小・中学校とも教科総合で全国並みの結果を出しています。</p> <p>また、豊かな人間性を育むためとして、児童・生徒の発達段階に応じた道徳教育を学校活動の全体を通して計画的・発展的に指導・推進しております。</p> <p>さらに、健やかな心と体を育むために健康増進や体力向上に努めており、歯科検診において、むし歯が一本もない子どもは小学校、中学校とも県平均を上回っています。また、小学校の平均身長が男女ともに全国平均を上回っています。一方で、中学校において女子の視力が低くなる傾向と、肥満傾向の割合が若干、増加しつつあります。体力面については、全国調査において上体起こしなど、全国平均以下の種目もあり、「知・徳・体」をバランス良く育てるための課題を、一つずつ解決していきたいと考えております。</p>	教育課
30	8棚原 哲也	1. 久米島クリーンセンター及び最終処分場について	クリーンセンター及び最終処分場の両施設共に更新時期が迫っていると思うが、クリーンセンター、最終処分場の更新予定年度及びその施設の設置場所について伺う。	町長	<p>クリーンセンターにつきましては、防衛省予算を活用して今年度、実施設計を行い、令和4年度からの3年間で整備工事を実施し、令和7年度からの供用開始に向けて計画を進めております。</p> <p>建設場所につきましては、現在の施設周辺の、町有地を予定しております。最終処分場は、現在の状況から推測して、令和13年度頃に更新予定であり、建設場所については、今後検討してまいります。</p>	環境保全課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
31	9喜久里 猛	1. 種子法廃止と種 苗法改定について	2018年に種子法が廃止され、改定された種 苗法が2022年4月から施行されるが、町としてこ の法律をどう捉えているか。 (1)町民が生産している農産物は保護されるのか。 (2)企業が開発して品種登録した種苗等について県 条例で対応できるか。 (3)沖縄県が開発して品種登録した作物の保護条例 案はいつできるか。	町長	(1)サトウキビや甘しょにつきましては、現在 「沖縄県登録品種の利用方針」を作成中であ り、今後の生産振興に支障が出ないように検討 されております。また、登録品種以外の品種と 在来品種につきましては、これまでどおり栽培 することが出来ます。 (2)開発した企業の権利保護の観点から、種苗法 に基づいて生産しなければならないため、県条 例での対応は困難であると思われれます。 (3)県で作成中の「沖縄県登録品種の利用方針」 の中で、県外及び国外への流出を規制します。 「沖縄県登録品種の利用方針」は、今年度中に 県ホームページ等で公表する予定という事 です。	産業振興課
32		2. 誘殺灯の再設置 について	誘殺灯は町内数ヶ所に設置され効果があつたが老 朽化や盗難等で0基に近いと思われるが新しく設置 できる事業はないか。又、種類と設置数はどうだっ たか。(直近のデータで良い)	町長	誘殺灯は、平成21年度さとうきび病害虫防除 技術導入事業で導入しました。新たな事業につ きましては、病害虫が発生した時のセーフティ ーネット事業で導入が出来ますが、久米島町さ とうきび振興協議会では、病害虫防除の薬剤で 対応しております。 直近の設置数は、198基設置しておりました。	産業振興課
33		3. フェリー屋根付 きタラップについて	新しいターミナルが完成し町民は喜んでいますが雨 天や猛暑(午後2時)の中の乗船が改善されてない。 行政としてのメニューはないか。(渡名喜港)	町長	現在使用しているタラップは、民間事業者の 所有となっておりますが、その事業者へ問い合 わせたところ、タラップを屋根付き加工できな いかどうか検討中とのことでした。	建設課
34		4. 町史の内容につ いて	町史については資料編1が出来上がっているが全 編では何編になるか。又、完成は何年後か、その中 に町内の各戸の屋号を組込めないか。	教育長	町史の刊行については、各位のご協力をもち まして昨年度に「資料編1-久米島の戦争記録- 」を刊行したところです。今年度は、久米島 町史 別巻として-合併20年のあゆみ-の刊行を 予定しております。そして、次年度以降、令和 9年度にかけて、資料編として自然・考古・産 業・古文書・民俗など、各分野の資料編5巻、 そして両村合併25周年にあたる、令和9年度に 最後となる、通史編を刊行すべく、事業を進め ており、最終的に計8巻の刊行を予定しており ます。また、屋号については、仲里村史に載録 されておりますので、旧具志川村の字につい て、町史編集委員会にて検討いたします。	博物館

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
35	4赤嶺 秀徳	1. 迂回路等の案内板の設置について	<p>去った6月の大雨の際、儀間川が氾濫して県道が冠水したため通行止めとなった。防災無線での注意喚起の広報もあり、字嘉手苅方面から字山城方面への通行が出来なくなったため、迂回すべく儀間集落から山手の方向に左折進行したものの、案内板等が皆無であり目的地の字比嘉方面に行くことができず大雨の中、道に迷ってしまう事案があった。2点について伺う。</p> <p>(1)道路冠水時における迂回路等の案内板あるいは案内標識等の設置は可能か。</p> <p>(2)災害時避難道路の案内板あるいは案内標識等の設置は可能か。</p>	町長	<p>(1)迂回路で迷う事案は把握しており、その必要性を認識しております。案内標識等の設置に向けて検討してまいります。</p> <p>(2)災害時避難道路につきましては、指定道路はありません。避難場所までの避難経路については、防災マップで周知しております。災害時避難道路指定の必要性については、調査を行いたいと考えております。</p>	総務課
36		2. 火葬場の稼働状況について	火葬場の運用開始から現在までの稼働状況について伺う。	町長	平成30年5月1日より、供用開始となった火葬場の稼働状況と致しましては、毎年1月1日・2日が休みで、その後は、年間通して、町民の要望に対応できるような、体制づくりに努めています。利用状況につきましては、平成30年度が火葬85件、改葬4件、葬祭場の利用が59件。令和元年度が火葬92件、改葬7件、葬祭場の利用が73件。令和2年度が火葬90件、改葬10件、葬祭場の利用が77件となっており、その他にも、お通夜等での施設利用がございます。	環境保全課
37		3. 横領事案について	平成29年に発生した町職員による横領事案について、今年の9月(今月)で刑期満了であるとの認識であるが、その後の経緯について伺う。	町長	横領事案については、元職員の刑期は9月で満了となります。今後は、元職員が就職後に給与等の差押えを行い損害金を回収する予定であります。	総務課

令和3年9月定例会 一般質問 回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
38	4赤嶺 秀徳	4. 歯科医院について	6月定例会に於いても質問したその後の経緯・進捗状況について伺う。	町長	<p>2ヶ所あった歯科医療体制を早期に復活させるために、去った7月に「歯科医療体制のあり方検討プロジェクトチーム」を立ち上げ、歯科医院開設に向けた取り組みに関し、多面的に調査・検証・検討を行っております。その中において、歯科医師の確保と渡航費の助成について、速やかに実施することとしました。</p> <p>進捗につきましては、歯科医師公募の反響が大変大きく、これまで数件の問い合わせや応募がありました。また、小児歯科受診にかかります渡航費の補助は、9月1日より施行しております。引き続き、開設へ向けて取り組んでまいります。</p>	福祉課